

Trader's Databank

砂田伊知郎 sunada@bug.co.jp

山一証券、山一情報システム、NY駐在を経て、現在㈱ビー・コー・ジー/プロジェクト推進本部で国際業務・新規事業企画を担当。

NOTE：昨年以降のオンライントレード各社による顧客獲得の動きですが、そろそろ一段落といった様子です。一段落と言っても、オンライントレードを提供する証券会社にとってはこれから本格的な競争の時代を迎えることになります。いままで複数の証券会社に口座を開き、サービスや注文の執行能力を比べていた個人投資家たちも、利用するオンライントレードの選別を始めるでしょう。また、新規顧客獲得についても今までのような高い伸びが続くとは限りません。オンライントレード側は、いかに顧客が満足いくサービスを提供して困らぬか、新規顧客を獲得するにはどうしなくてはならないかに知恵を絞らなくてはならなくなってきました。

一方、他社の差別化もさらに進むと考えられます。株式取引の十分な経験者を顧客ターゲットにしている松井証券。中国株の取引に特色を出す東洋証券。米国株の取引で先行する今川三澤屋証券やDLJディレクトSFG証券など、他社にないサービスを打ち出すことが差別化となり、ひいては顧客の支持を集めることにもつながっていくでしょう。

これ以外に、この1か月の出来事の中で興味を引いたものに「DLJディレクトSFG証券、マネックス証券、三井物産によるECN設立」のニュースがあります。ネットワーク上で株式取引を完結させるECN（電子取引ネットワーク）は何度か取り上げていますので、みなさんにはすでにおなじみの単語となっているかと思います。オンライントレードで市場が閉じている時間外取引にECNを活用することは世界の流れなので、今後日本でもさらに広がりを見せることになるでしょう。事実、この連合以外にも米国の大手ECNと提携して国内で業務展開を行う動きも進められているようです。（2000年2月3日）

今月の一覧表

日本のオンライントレードを完全チェック

50社

新登場：丸近証券(1社)

掲載 オンライントレード

詳しくは一覧表(330ページ)に

オンライントレードを便利にする 郵便局との提携サービス

先月では「オンライントレードでの決済方法」に焦点を当て、「銀行からの振り込み」そして「証券会社と提携した銀行に設定した口座からの即時決済」について説明しましたが、もう1つ忘れてはいけない入金手段があるのです。それは「全国どこの街角にもある“郵便局”」を利用した入金です。

私が住んでいる札幌の郊外のような場所では金融機関といえば第二地方銀行と農協ぐらいしかなく、今まで証券会社への入金といえば取引前日の銀行振込に頼らざるを得ませんでした。しかし、証券会社と郵便局の提携により、郵便局が身近な入金拠点として利用できるようになってきたのです。

現在、郵便局から証券会社への入金方法として2種類のサービスが提供されています。1つは、「郵便局のATMを利用した証券口座への入金」。もう1つは「送金機能付総合通帳“ば・る・る”を利用した電信振替」です。

まず、「郵便局のATMを利用した証券口座への入金」ですが、一覧表中の証券会社のうち、証券会社発行のキャッシュカードを使用して郵便局から入金できる証券会社は17社あります。最大手の野村証券でも1月末より郵便局ATMからの入金が可能となりました。全国の「ATM・CD提携サービス」のステッカーが貼られている機械から入金でき、おまけに「すぐに証券口座に入金される点」と「(多くの証券

郵便局利用の入金サービス対応証券会社一覧

「郵便局ATMを利用した入金」 + 「ば・る・る」を利用した電信振替」に対応	今村証券、岩井証券、オリックス証券、新日本証券、東海丸万証券、日本グローバル証券
「郵便局ATMを利用した入金」に対応	岡三証券、国際証券、大和証券、東京証券、東洋証券、日興証券、野村証券、平岡証券、丸近証券、山種証券、和光証券
「ば・る・る」を利用した電信振替」に対応	今川三澤屋証券、エイチ・アイ・エス協立証券、勸角証券、センチュリー証券、東和証券、日の出証券、丸八証券、明光ナショナル証券、豊証券

会社で)振り込み手数料が掛からない点」は特筆されます。その上、土曜日、日曜日、祝日でも入金がOKとくれば利用しない手はありません。

次に送金機能付総合通帳「ば・る・る」からの電信振替ですが、一覧表中の証券会社のうち15社がサービス提供を行っています。このサービスを利用するメリットは2点あります。まず、送金に掛かる手数料が安いこと。もう一つは、土曜日、日曜日、祝日でも送金が可能な点です。特に送金手数料は安く、1件につき140円しか掛かりません。そのため、丸八証券や今村証券などでは「ば・る・る」を利用した

顧客からの送金についても証券会社で送金手数料を負担しています。銀行振込と比べると送金手数料が大幅に安くなりますので、コストに敏感なオンライントレード利用者には見逃せないサービスなのではないでしょうか。

今村証券、岩井証券、オリックス証券、新日本証券、東海丸万証券、日本グローバル証券の6社は「郵貯ATMからの入金」と「ば・る・る」を利用した電信振替の両方のサービスを提供しています。これら証券会社を上手に選択することにより、地方在住者もオンライントレードの利便性を最大限に享受できることとなります。

サービス開始前の証券会社：日本オンライン証券 (©日本経済新聞)

取引・手数料など

証券会社	ネット取引	土日祝日	送金手数料	入金方法	電子証明書	電子決済	電子印鑑	電子署名	電子受取	電子振替	電子入金	電子出金	電子送金	電子振替	電子入金	電子出金	電子送金
野村証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩井証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オリックス証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新日本証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東海丸万証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日本グローバル証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
野村証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩井証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オリックス証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新日本証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東海丸万証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日本グローバル証券	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

オンライントレードで気になるセキュリティ対応状況

2月初めに起きた「官庁ホームページ書き換え事件」で、一般の人にもインターネットのセキュリティに対する関心に目を向けてきたようです。オンライントレードでは、オープンネットワークであるインターネットを経由して証券取引を行うため、さまざまなセキュリティ対策がとられていますが、各社の対応はまちまちの状況です。こうしたセキュリティ対応の違いは、安全に取引を行いたいと考える投資家にとってオンライントレード選択の重要な条件にもなっています。

オンライントレード上で発生する可能性のあるセキュリティ上の問題として、まず「第三者によるユーザー名、パスワードの盗聴」が挙げられます。

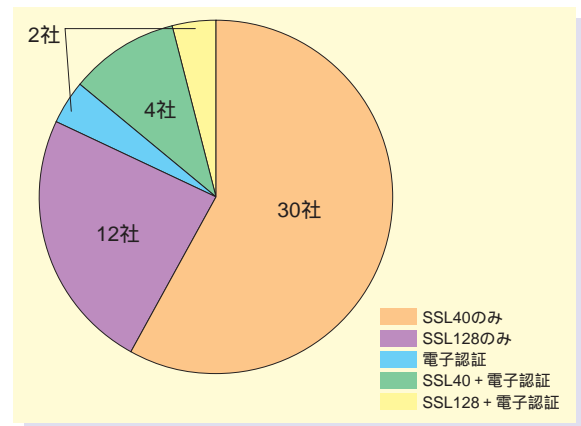
「ユーザー名、パスワードの盗聴」は、インターネット上を流れるデータを第三者が「盗み見る」場合で、これはデータを他人に見られないよう暗号化することにより防止できます。これを可能にする技術が「SSL」で、ほぼすべてのオンライントレードサイトで利用されています。オンライントレードで使用されるSSLには情報の暗号化に使用される鍵の長さにより40ビットのものと128ビットのものの2種類があり、次ページ一覧表中の証券会社では40ビットを34社が、128ビットを17社が利用しています。両者の違いは鍵の組み合わせパターンが多いか少ないかで、組み合わせパターンが多い

ほど解読するのに時間がかかるので、セキュリティも強いこととなります。インターネット上を流れるデータの「盗み見」が気になる投資家は128ビットを採用するオンライン証券会社を選ぶほうが「より安心」でしょう。

しかし、「実際の操作を盗み見られた場合」や「ユーザー名とパスワードを総当たりで解読された場合」は、いくらインターネット上で情報が暗号化されていても意味をなしません。あなたを名乗ってオンライントレードに不正アクセスする「悪意を持った第三者」がいるかもしれないのです。これは他人への「なりすまし」という問題ですが、これを防止するには「電子認証」を利用した本人確認という方法があります。

電子認証とは、印鑑証明の役割を果たす「電子証明書」を使った認証の方法です。あらかじめ顧客に送付された認証書の情報を、毎回のログイン時にユーザーIDとパスワードとともに証券会社に送信することで本人確認を行います。電子証明書にはペリサイン社やサイバートラスト社が発行するものなどが使用されています。一覧表によれば電子認証方式を採用する証券会社は8社あり、そのうちSECE方式を利用しているのが3社、サイバートラストを利用

証券会社のセキュリティ対応



しているのが2社、ペリサインを利用しているのが1社、その他が2社という状況です。

インターネット上での「盗み見」と「なりすまし」を防止するには、「SSL」と「電子認証」の両方を採用しているオンライン証券会社のほうが「より安全」ということとなります。その中でも「SSLの128ビットと電子認証を採用しているオンライン証券会社が現段階では一番セキュリティが高い」と考えられます。現在、この2つの条件に合う証券会社は、野村証券と日本協栄証券です。

これ以外にも、DLJディレクトSFG証券ではサーバー側に「ハッカー検知プログラム」を導入しています。ハッカーによるシステム侵入が試みられた場合でも、プログラムが異常を検知して不審なアクセスをロックする仕組みです。ハッカー侵入による「システムの停止」や「データの破壊」などを防ぎ、システム自体の信頼性を高めるのが狙いで、このような仕組みは他の証券会社にも広がると考えられます。

オンライントレード取扱商品 & サービス一覧表

証券会社	Jump	取扱商品										情報提供				取引・手数料など											
		日本株	店頭株	ミニ株	外国株	信用取引	オプション	転換社債	中国ファンド	公社債投信	MRF	円MMF	USMMF	投信扱本数	リアルタイム株価	チャート	取引履歴照会可否	取引期間(月)	投資リミット	ペンダー 利用外部情報	インポート/エクスポート	投資相談			売買手数料(成り行き)		
																						最低手数料	約定代金50万円	約定代金100万円	約定代金300万円		
藍澤証券	www.aizawa.co.jp											0				3	GCオブジェクト	A			1,500	1,500	1,500	1,500			
アーク証券	www.ark-sec.co.jp											0				6	Quick-IS Web	A	(*14)	(*14)	(*14)	2,500	2,500	3,450	8,850		
安藤証券	www.ando-sec.co.jp											0				24以上	GCオブジェクト	A	(*14)	(*14)	2,000	4,250	8,250	21,250			
Eトレード証券	www.etrade.ne.jp											231				24	対応予定 (*9)	A			2,500	2,500	2,500	7,500			
今川三澤証券	imagawa.webbroker.ne.jp				(米国株)							16				12	大和総研、時事通信社、日経テレコン21	A	(*14)	(*14)	2,000	2,000	3,000	9,000			
今村証券	www.imamura.co.jp											0				無期限	Quick-IS Web	A			2,500	5,750	11,500	27,850			
岩井証券	www.iwasec.co.jp											0				13	Quick-IS Web	A			1,500	1,500	1,500	3,000			
ウツミ屋証券	www.utsumiya.co.jp											5				13	大和総研、Quick-IS Web	A			1,500	1,500	1,500	3,000			
エイチ・アイ・エス独立証券	www.his-kyoritsu.co.jp											約20				12	Quick社	A			800	800	800	800			
岡三証券	www.okasan.co.jp											18				2	東証、東洋経済新報社	B	(*14)		1,800	4,525	9,050	22,550			
オリックス証券	www.orix-sec.co.jp											0				12	東京証券取引所	A	(*14)		1,400	1,400	1,400	3,000			
勸角証券	www.kankaku.co.jp											0					日本証券業協会、Yahoo、モーニングスター	B			2,500	3,575	7,150	18,200			
国際証券	www.kokusai.co.jp											0					時事通信社	A	(*14)		2,500	3,450	6,900	17,700			
コスモ証券	www.cosmo-sec.co.jp											19				6	対応予定	B			2,500	4,600	9,200	23,280			
シュワブ東京海上証券	www.schwabtokiomarine.co.jp	(*6)	(*6)	未定	(米国株)	未定	未定	未定	未定	未定	未定	3-4				6	検討中 Quote.com、ロイター社、S&P	B			未発表	未発表	未発表	未発表			
新日本証券	www.shinnihon.co.jp											5				2	各取引所、東洋経済新報社	B	(*13)		2,500	4,625	9,250	21,250			
スターフューチャーズ証券	www1.mesh.ne.jp/ftc/											0				3	時事通信社	B			2,500	2,500	4,800	14,400			
センチュリー証券	www.centurysec.co.jp											0					大和総研	A			2,000	2,000	2,500	7,500			
第一証券	www.dai-ichi-sec.co.jp											2				24		B			2,000	2,000	4,000	12,000			
太平洋証券	www.taiheiyo.co.jp											2				36	ゴールデンチャート社	A	(*14)		2,000	2,000	3,450	8,850			
大和証券	www.daiwa.co.jp											21				12	時事通信社、ロイター、大和総研	B	(*13)		1,900	4,310	8,620	21,820			
DLJディレクトSFG証券	www.dljdirect-sfg.co.jp				(米国株)	今春対応予定	検討中				今春対応予定	26				(*7)	(*10)	C	(*14)		1,900	1,900	1,900	1,900			
千代田証券	www.chiyoda-sec.co.jp											0				(*7)		A			2,500	2,500	2,500	2,500			
東海丸万証券	www.tokaimaruman.co.jp											0						A			1,750	2,875	5,750	14,125			
東京証券	www.tokyo-sec.co.jp											8				15	Quick-IS Web	B			2,500	4,312	8,512	20,813			
東京三菱パーソナル証券	www.tmps.co.jp											10				13	大和総研	A			1,800	1,800	1,800	1,800			
堂島関東証券	www.m-navi.co.jp											6				3	Quick-IS Web	A			2,000	2,000	2,500	7,500			
東洋証券	www.toyo-sec.co.jp				(中国株)							3				15	Quick-IS Web	A			1,500	2,875	5,750	14,250			
東和証券	www.towasec.co.jp											7						A	(*14)		3,000	3,000	4,000	12,000			
日興証券	www.nikko.co.jp/SEC											3				13		B			2,500	5,750	11,500	29,500			
日興ビーンズ証券	www.nikkobeans.co.jp				検討中	検討中						89				15	(*11)	C			1,000	1,000	1,800	5,400			
日産証券	www.nissan-sec.co.jp											0				(*7)		A	(*14)	(*14)	2,500	2,500	3,000	9,000			
日本オンライン証券	www.kabu.com				検討中	検討中	検討中	検討中	検討中			約20				無期限	(*12)	C			1,500	1,500	2,000	6,000			
日本グローバル証券	www.npglobal.co.jp											5				12	検討中 Quick社	A	(*14)		1,500	1,500	1,500	1,500			
日本協栄証券	www.kyoei-sec.co.jp											0				1		A			1,000	1,000	1,000	1,000			
野村証券	www.nomura.co.jp											106				15	日経テレコン21(野村版)	B			2,500	5,000	9,200	22,800			
日の出証券	www.hinodesc.co.jp				対応予定							0						A	(*14)		1,500	4,087	8,175	20,175			
平岡証券	www.hira.co.jp				(7/7株)							2				6	Quick社、ロイター社、ブルームバーグ、時事プレス	A			2,500	2,875	5,750	14,750			
松井証券	www.matsui.co.jp											0				15	Quick	B			3,000	3,000	3,000	3,000			
マネックス証券	www.monex.co.jp											25				15	Quick-IS Web	C	(*14)	(*14)	1,000	1,000	1,000	3,000			
丸三証券	www.marusan-sec.co.jp											0				12	東京証券取引所、日経テレコン21	A			2,000	2,000	2,000	3,000			
丸近証券	www.maruchika-shoken.co.jp											0					Quick社	A			2,000	4,600	9,200	23,600			
丸八証券	www.maruhachi-sec.co.jp											23				12	Quick-IS Web	A	(*14)	(*14)	2,000	2,000	3,000	9,000			
水戸証券	www.mito.co.jp											0				36	ゴールデンチャート社	A	(*14)	(*14)	1,905	1,905	1,905	3,000			
南証券	www.minami-sec.com											0				6	南リサーチ	A			2,500	5,750	11,500	29,500			
明光ナショナル証券	www.meiko-national.co.jp											27				13		A	(*14)	(*14)	2,000	2,875	5,750	14,450			
山種証券	www.yamatane.com											0					Quick-IS Web	A	(*13)		2,000	2,875	5,750	14,750			
豊証券	www.yutaka-sec.co.jp											0				1	Quick-IS Web	A	(*15)		2,000	2,000	3,000	9,000			
ユニバーサル証券	www.univ-sec.co.jp											0					Yahooにリンク	B	(*13)		1,900	4,312	8,625	21,075			
和光証券	www.wako-sec.co.jp											21				2	日本証券業協会、各取引所、東洋経済新報社	B	(*13)	(*14)	2,500	4,025	8,050	19,670			

(*) A : 分離する、B : 分離しない、C : 支店なし、(*)2 日計り商い: 買い付けた株式をその日のうちに売却すること、(*)3 一口注文の適用: 同じ日に同一銘柄が複数注文された場合、約定金額を合算して手数料を計算する、(*)4 A : 24時間、B : 24時間(不可時間あり)、C : 6時~翌1時、D : 6時~翌1時(不可時間あり)、E : 6時~翌2時(不可時間あり)、F : 6時~翌3時(不可時間あり)、G : 7時~翌1時、H : 7時~翌1時(不可時間あり)、I : 7時~翌3時、J : 7時~翌3時(不可時間あり)、K : 9時~15時、L : 9時~19時、M : 5時~翌3時、N : 土曜6時~翌2時、日祝日8時~翌1時、O : 6時~翌5時、(*)5 ブラウザバージョンによってはSSL128に対応出来ない、(*)6 2000年第4半期以降に取引開始、(*)7 期間明示なし、(*)8 ボンドセレクトラスト、(*)9 東洋経済新報社、モーニングスター社、ロイター社、ビッグチャート社、(*)10 時事通信社、ラジオたんぱ、日経テレコン、東洋経済新報社、ファーストコール、日刊工業新聞、IRギャラクシー、株式新聞、イー・リーダー社、マールISPC社、東証、大証、日本証券業協会、東洋経済新報社、日経テレコン、S&Pアイオフィス、日経マネー、野村総研、日経QUICK、(*)12

取引・手数料など										利用環境				株式注文可能時間(*4)		サポート		セキュリティ対応					
最低手数料	売買手数料(指値)			一口注文の上限(万円)	手数料割引サービスの有無	決済金額の銀行口座自動引き落としサービス	口座金額が銀行引き落としされるサービス	入金	郵便局ATMからの入金	郵便「ゆうちょ」からの振替	オンラインサービス(利用料年)	口座管理料/保護預り料(年)	情報サービス	マックintosh対応	携帯電話(エドコ)対応	携帯端末対応	ゲーム機	その他端末	平日	土日・祝日	電子メール	電話	(5)
	約定金50万円	約定金100万円	約定金300万円											ネット	携帯	その他	B	B					
1,500	1,500	1,500	1,500								無料	無料	無料						B	B			SSL40
2,500	2,500	3,450	8,850								無料	無料	無料						B	A			電子認証
2,000	4,250	8,250	21,250								無料	無料	無料						B	B			SSL40
2,500	2,500	2,500	7,500		手数料0円キャンペーン(2月末まで)						無料	無料	無料				Linux		A	B			SSL128
2,000	2,000	3,000	9,000								無料	無料	1,854円(選択制)						B	B			SSL40
2,500	5,750	11,500	27,850		相談により最大15%割引						無料	2,000円	3か月6,000円(当初3か月無料)						B	B			SSL40
2,000	2,000	2,000	3,600								無料	無料	(*21)						B	A			SSL40
2,000	2,000	2,000	3,000								無料	無料	無料						B	B			SSL40
1,000	1,000	1,000	900		会員制(5,000円/月で一律500円)					(三和銀行、4月以降)	無料	無料	未定						B	B			SSL128
1,800	4,525	9,050	22,550		証券総合口座では手数料一律5%割引	(6行)					無料	(*18)	サービス料を含む						D				SSL40+SECE
2,000	2,000	2,000	3,750		取引回数ポイント制(最大30%割引)						3月末まで無料	無料	サービス料を含む						B	B			SSL40
2,500	3,575	7,150	18,200			(第一勧業銀行)					無料	3,150円	無料						D				SSL128
2,500	3,450	6,900	17,700								3月末まで無料	3,150円	無料						D				SSL128
2,500	4,600	9,200	23,280			(5行)					無料	無料	無料						D				SSL40
未発表	未発表	未発表	未発表								無料	未発表	未発表						未発表	未発表			SSL128
2,500	4,625	9,250	21,250								無料	1,575円	無料						D				SSL40+SECE
2,500	2,500	4,800	14,400								無料	無料	無料						B	A			SSL40
2,000	2,000	2,500	7,500								無料	無料	無料						E				SSL40
2,000	2,000	4,000	12,000								無料	無料	無料				Unix, クラウドTV		B				SSL40
2,000	2,000	3,450	8,850								無料	無料	無料	J-Phone					B	A			SSL40
1,900	4,310	8,620	21,820			(60行)					無料	3,150円(条件を満たせば半額)	無料				クラウドICE		F	C			SSL128
2,500	2,500	2,500	2,500			(*16)					無料	無料	3月末まで無料				ザウルス		B	B			SSL40
2,500	2,500	2,500	2,500								無料	無料	無料						B	B			SSL40
1,750	2,875	5,750	14,125		総合口座、取引量に応じて						無料	無料	無料						B	A			SSL40
2,500	4,312	8,512	20,813								3月末まで無料	無料	サービス料を含む						D	L			SSL40
2,500	2,500	2,500	2,500		9月までキャンペーン中				検討中		9月末まで無料	無料	サービス料を含む						A	A			SSL40(128移行準備中)
2,000	2,000	2,500	7,500								無料	無料	無料						A	A			SSL40
1,500	2,875	5,750	14,250		あり						3月末まで無料	無料	サービス料を含む						D	4月より対応			SSL40
3,000	3,000	4,000	12,000								無料	無料	無料						A	A			SSL40
2,500	5,750	11,500	29,500			(都銀7行他)					無料	3,150円	無料				ウェブTV		D				SSL40
1,000	1,000	1,800	5,400		ポイント制						無料	無料(*19)	無料						M	M			SSL128
2,500	2,500	3,000	9,000								無料	無料	無料						A	A			SSL40
1,700	1,700	2,500	6,500		固定料金プラン	(住友銀行、第一勧業銀行)	(住友銀行)				無料	無料	4月まで無料				ウェブTV		A	A			SSL128
2,000	2,000	2,000	2,000		一部有り						無料	無料(口座開設料3,150円)	3,150円/月	検討中					F	F			SSL40
1,000	1,000	1,000	1,000								12,000円(税別)	無料	無料						J	I			SSL128 + CyberTrust
2,500	5,000	9,200	22,800		あり						無料	3,150円(*20)	無料(*22)		321より対応		円-ムネット		E	N			SSL128 + CyberTrust
1,500	4,087	8,175	20,175								無料	無料	無料						E				SSL40
2,500	2,875	5,750	14,750		検討中				対応予定		無料	無料	無料						H	H			SSL40
3,000	3,000	3,000	3,000								(*17)	無料	サービス料を含む						F	F			SSL40
1,500	1,500	1,500	3,750		ポイント制		(富士銀行)				無料	1,200円/半年を予定(3月末まで無料)	無料						B	B			SSL40
2,000	2,000	2,000	3,000								3,600円(売買有れば1年後に払い戻し)	無料	サービス料を含む						E	A			SSL40
2,000	4,600	9,200	23,600		検討中						無料	無料	無料						A	A			SSL40
2,000	2,000	3,000	9,000								無料	無料	無料						A	A			SSL128
1,905	1,905	1,905	3,000								無料	無料	無料(リアルタイム株価のみ12,600円)						B	A			SSL40+VeriSign
2,500	5,750	11,500	29,500								無料	無料	無料						K	K			電子認証
2,000	2,875	5,750	14,450								無料	無料	3月末まで無料						A	A			SSL40
2,000	2,875	5,750	14,750								無料	3,150円	3月末まで無料						D				SSL128
2,000	2,000	3,000	9,000		最大2割まで払い戻し						無料	無料	口座開設後半年間無料						B	A			SSL40
1,900	4,312	8,625	21,075		取引実績、預かり資産に応じて			年内対応	未定		無料	無料	無料						D				SSL128
2,500	4,025	8,050	19,670								12月末まで無料	1,575円	12月末まで無料	(*23)					D				SSL40+SECE

QUICK for kabu.com、東洋経済新報社。(*13) 電話での対応。(*14) 時価情報程度。(*15) アドバイスを受ける場合は手数料率が変わる。(*16) 1000株までの米商取引手数料を3月末まで一律20ドル。(*17) 6,000円/半年(最初の半年は無料、その間一度でも取引があれば翌半年も無料。以降同様)。(*18) 3,150円(岡三株主で当該株式を岡三証券にて預けている場合は無料)。(*19) ただし月末時の預り資産が30万円を下回った場合、月額2,000円の口座維持手数料を口座引き方式で負担。(*20) 保管振替機権金預託の場合は半額。(*21) 口座開設後1年間無料(その後12,000円、取引実績あれば無料継続)。(*22) 規定回数以上のアクセスは追加料金が必要。(*23) 情報のみ利用可。 オリックス証券は3月1日朝の時点の手数料。 日本オンライン証券は4月1日朝の時点の手数料。 日本証券は4月1日朝の時点の手数料。

本記事は株式などの金融商品への投資を勧誘・推奨するものではありません。投資、運用は自己の責任において行ってください。なお、記事に対するご意見はim-kabu@impress.co.jpまでお寄せ下さい。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp